

令和2年(2020年)12月 花き部 主要品目の市況

	種類	品名	市況の概要	2020年12月 数 量	2020年12月 平均単価 (円)	前年同月比 数 量	前年同月比 平均単価
1	切花	キ ク	愛知県・沖縄県・長崎県が主要産地です。 全体的に入荷量は減少しました。 平均単価は前年並みで推移しました。	1,235,867	67	88%	98%
2		小 菊	沖縄県が主要産地です。作柄が悪くなく、 入荷量はやや減少しました。 平均単価は前年並みで推移しました。	311,420	36	90%	102%
3		バ ラ	岡山県・群馬県・愛知県・ケニアが主要産地です。品薄傾向で推移し、入荷量はかなり減少しました。 平均単価は安く推移しました。	99,511	95	69%	84%
4		カーネーション	千葉県と諸外国が主要産地です。輸入物が大幅に減少したため、入荷量はかなり減少しました。平均単価はやや安く推移しました。	649,697	41	78%	95%
5		かすみ草	和歌山県、熊本県が主要産地です。生育が回復し、入荷量は増加しました。 平均単価は、かなり安く推移しました。	54,755	72	114%	72%
6	鉢物	シクラメン	神奈川県・愛知県・茨城県が主要産地です。全体的には作柄が悪くなく、入荷量はかなり減少しました。 平均単価はかなり高く推移しました。	28,331	579	72%	130%
7							
8							

【増減基準】

- ①並み、横ばい: (＋)0～2%
 ②やや増加(減少): (＋) 3～10%
 ③増加(減少): (＋)11～20%
 ④かなり増加(減少): (＋)21～50%
 ⑤大幅に増加(減少): (＋)51%以上